

進路だより

東京都立あきる野学園
令和7年7月17日
進路指導部 No.02



進路だよりでは、卒業後の進路や将来に関する取り組みをはじめ、小学部、中学部段階での進路についてなど、様々な情報をお知らせしていきます。「こんな話題が知りたい」などがありましたら、担任を通じてでも結構です。ご遠慮なく各学部の進路指導部教員までご相談ください。よろしくお願いします！

「施設一覧の活用について」

6月23日に、中学部・高等部の全保護者に令和7年度版の「福祉施設一覧」を配布しました。こちらは学区内を中心とした福祉事業所情報を掲載したもので、年度当初時点の情報を確認して内容を更新しています。関係する市町の数及び掲載している事業所数については下記の表のとおりです。

本校では毎年、夏季進路見学会（児童生徒・保護者対象）と冬季施設見学会（保護者対象）を実施しています。また、事業所によっては個別に見学を受け付けているところもあります。各事業所の情報（所在地、定員、活動内容、送迎の有無など）を調べる際の参考にいただければ幸いです。

「より詳しい情報が知りたい」、「個別に見学したい」など気になる事業所がある場合や、小学部の保護者で配布をご希望の方は、是非お気軽に各進路指導部の教員までお問い合わせください。

R6 年度版から各事業所の HP
等にリンクする二次元コード
も一緒に掲載しています！

あきる野市	昭島市	福生市	羽村市
15	17	9	3
青梅市	立川市	日の出町	その他の市
8	6	5	9

◆◆◆A 小進路保護者会◆◆◆

6月14日(土)に、A小学部高学年の進路保護者会を行いました。毎年、授業参観週間を利用して開催し、小学部段階での進路についてお話させていただいています。

・小学部では「日常生活および社会生活にかかわる基礎的な力を身につける」ことを目標とし、以下のような項目を示してお話しました。

小・中学校時代に身につけたい力

- ①健康の維持・増進
- ②基本的な生活習慣(生活リズムの確立)
- ③生活経験(いろいろなことにチャレンジ)
- ④多くの人と関われる力
- ⑤最後までやり抜く力

など

◆◆◆B 小保護者会◆◆◆

7月1日に低学年、10日に高学年の進路講演会を行いました。3年間で1サイクルとして「はたらくこと」「くらすこと」「制度の話」で講演会を行っています。今年度は「くらすこと」をテーマに、卒業後の暮らしの場所の紹介とともに、本校のキャリア教育指導構想図を基に、今からできることについての講話を行いました。



R7 年度第 1 回進路学習会

「障害基礎年金についてー申請についてー」

6 月 5 日（木）、A・B 両部門小・中・高保護者 59 名のご参加をいただき開催しました。

年金申請に関わって今から準備できることについて、母子手帳や療育の記録など成長の記録が大切な事。

主治医の重要性とその理由など情報提供を行いました。

基礎年金申請の手続きには（有償ですが）社会保険労務士（社労士）という専門家の助けを借りることも有効な手立てだということを学びました。今後も、在学中だけでなく、将来に向けて必要な情報提供を行っていきます。

今後の学習会にもご期待ください。



01 基礎講座のおさえ

社労士のサポート

- 申請手続きの支援
- 障害等級判定のアドバイス
- 書類作成補助
- 年金事務所との対応
- 不服申立ての支援

「B 中学部 2 年 進路見学」

6 月 19 日（木）、「日の出舎（生活介護）・就労日の出舎（就労継続支援 B 型）」の見学に行ってきました。事前学習の時から興味をもって話を聞き、当日を楽しみに待っていました。職員さんから施設内を丁寧に説明していただきました（写真①）。利用者の方は、塗り絵や読書、刺繍などをして過ごしていて、玄関や壁面には、素敵な作品が飾られていました。就労日の出舎では、缶バッジの組み立て（写真②）や、コースターのやすりがけ、薪をまとめる作業など、様々な仕事をされていました。木工の製品には多くの種類があり、イベントや近隣の施設等でも販売していることを知りました。

【①静かに見学する。②勝手にさわらない。③あいさつをしっかりとる。】

事前に約束したこの 3 つを守って見学することができました。今回の見学を経て、働くことの意識やそのために必要な力などを身近で感じ、貴重な経験をすることができました。



「キャリアパスポート」について

あきる野学園では、全児童・生徒が「キャリアパスポート」を作成しています。毎学期目標を立て、学期の終わりには目標の振り返りを行い、新学期には新たな目標を立てる。これは高等部卒業まで続していきます。転校・進学する時にも「キャリアパスポート」は保護者を通して、転校・進学先に共有されます。ここでは、児童・生徒が自ら目標を立て、出来た事を実感し、また次の目標を自ら考え、意欲的に目標に取り組む。いわば「意欲のサイクル」を作っていくことを大切にしています。この「意欲のサイクル」は前向きに取り組もうとする姿勢は、児童・生徒が豊かな人生を歩んでいくための大切な基礎となる力です。

9 月の面談時には、2 学期の目標について話題に上がるかと思えます。ぜひご家族の皆様も児童・生徒の「意欲のサイクル」への応援をお願いします。